

# 2019 世界ジュニアウエイトリフティング選手権大会

世 界 初 挑 戦！

61kg 級 大西 裕也 9 位 記録 247kg

6 月 1 日（土）～ 8 日（土）フィジー共和国 スヴァ市

日本代表選手団 61kg 級 大西 裕也 （機械科 3 年）



☆ 遠征紀行 NO\_1 （5/31）

5 月 29 日（水）NTC（味の素ナショナルトレーニングセンター）での事前合宿を終え、5/29 羽田発 22：00（QF391 便）でシドニーへ。

シドニー着 5/30 8：30、シドニー発 13：10（QF391 便）でフィジー共和国・ナンディ空港 17：00 着

現地ホテルに着いたのは、深夜を過ぎていたようです。

羽田から 24 時間あまりの長い長い道のりだったようです。

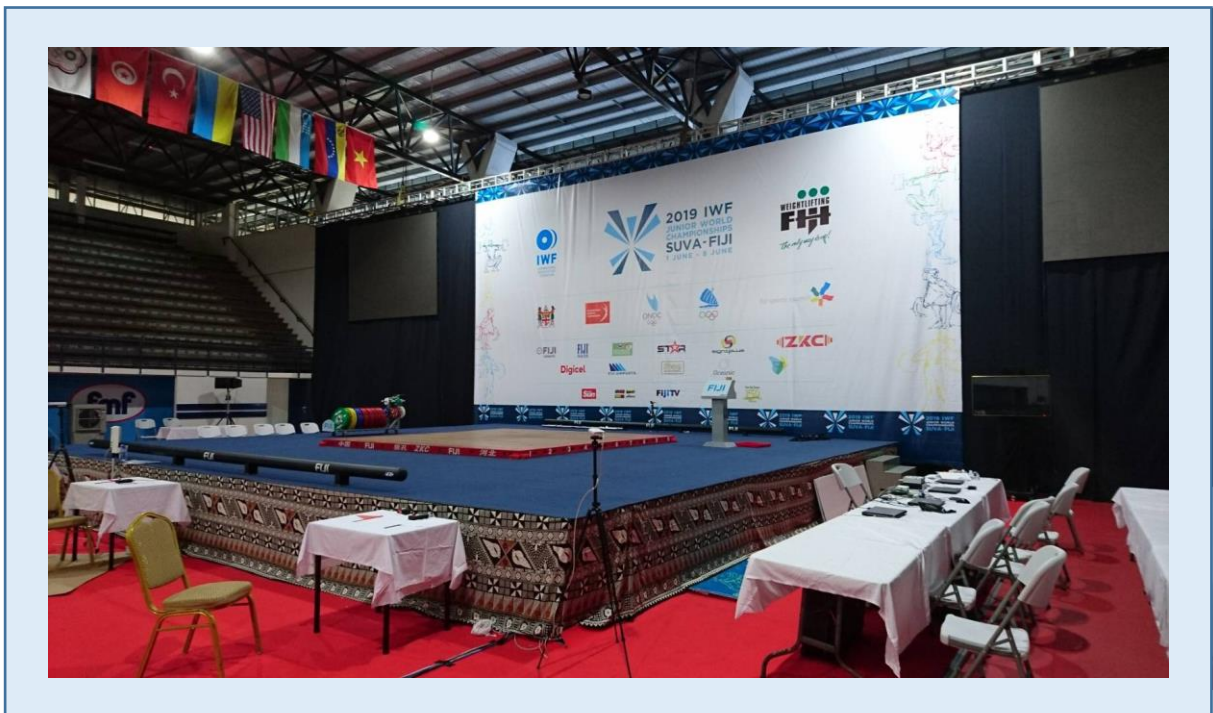
（去年のウズベキスタンは 30 時間でした。）現地からのレポートです。

筆耕責任者 園家 恭一

5/31 早朝のホテル付近 碧い空が素晴らしいです。  
日本の車（クラウン）みたいです。



5/31 試合会場です。



フィジーはあまりウエイトリフティングの競技会が無いようです。



5/31 練習会場です。試合会場とは少し離れているようです。

\*\*\*\*\*

フィジー共和国 スヴァ市

6月2日（日） 現地時間 11：00～（日本時間 8：00～）

6月2日（日）現地入りして3日目の午前中、61kg 級大西裕也の試合が行われました。

彼は B グループで試合を行い、結果はスナッチ 107kg J140kg トータル 247kg で試合を終わり、その時点で B グループのトップに立ち、その後の A グループの結果を待つことになりました。

**最終総合成績は、第9位（15人中）でした。**

記録は自己新記録とはなりませんでした。暑いエアコンの無い会場、1週間前の県高校総体から連続の試合というコンディションを考えると、この記録（247kg）本人にしては、やや不本意かも知れませんが、上出来です。初の世界の舞台でよく健闘しました。

昨年のアジアユースも同じく9位でしたが、今回の9位は上位に食い込める自信を得るような結果であったと思います。

2020 来年は、エジプト・カイロでこの大会は行われます。是非表彰台に上られるようにこの経験を糧に更なるステップアップを期待します。

多くの支援、応援ありがとうございました。また本人よりいろいろな話・報告をさせていただきます。

## 記録表

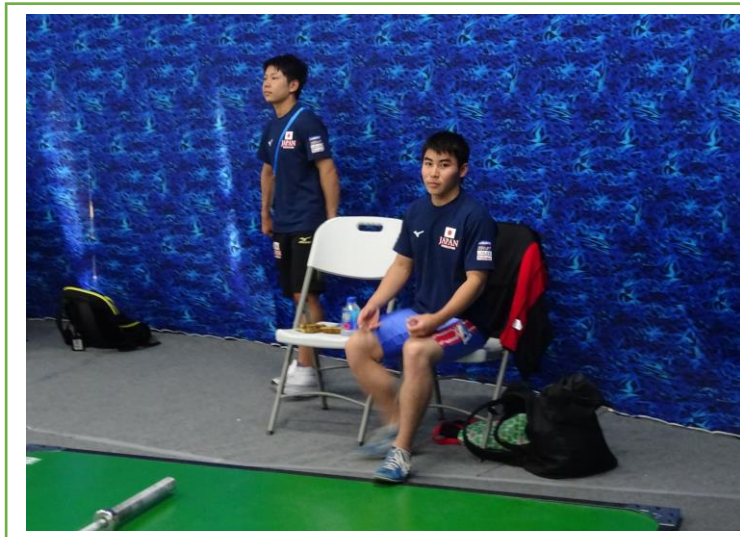
### 61 kg Men

| Rank | Name                            | Born       | Nation     | B.weight | Group | Snatch | Cl&Jerk | Total      |
|------|---------------------------------|------------|------------|----------|-------|--------|---------|------------|
| 1    | TOPTAS Caner                    | 14.08.2001 | <b>TUR</b> | 60.95    | A     | 125    | 148     | <b>273</b> |
| 2    | BAE Moon-su                     | 07.03.1999 | <b>KOR</b> | 61.00    | A     | 115    | 155     | <b>270</b> |
| 3    | DONEN Dogan                     | 10.12.2002 | <b>TUR</b> | 60.80    | A     | 121    | 148     | <b>269</b> |
| 4    | VILLAR MANJARRES Estiven Jose   | 12.03.2001 | <b>COL</b> | 60.65    | A     | 120    | 143     | <b>263</b> |
| 5    | RUIU Davide                     | 22.06.2001 | <b>ITA</b> | 60.90    | A     | 115    | 146     | <b>261</b> |
| 6    | FAATHIR Muhammad                | 21.05.2003 | <b>INA</b> | 60.70    | A     | 112    | 149     | <b>261</b> |
| 7    | LY Quang Vinh                   | 14.04.1999 | <b>VIE</b> | 59.40    | A     | 117    | 140     | <b>257</b> |
| 8    | NAJAFILORESTANI Hossein         | 25.12.2000 | <b>IRI</b> | 60.90    | A     | 113    | 136     | <b>249</b> |
| 9    | ONISHI Yuya                     | 18.10.2001 | <b>JPN</b> | 60.90    | B     | 107    | 140     | <b>247</b> |
| 10   | CHIANG Nien-En                  | 19.02.2000 | <b>TPE</b> | 60.45    | A     | 108    | 137     | <b>245</b> |
| 11   | MILLEN Carlos Eugene            | 07.09.2000 | <b>USA</b> | 60.80    | B     | 101    | 135     | <b>236</b> |
| 12   | POLAK Frantisek                 | 01.07.2001 | <b>CZE</b> | 60.35    | A     | 100    | 135     | <b>235</b> |
| 13   | KIM Seunghwan                   | 04.01.1999 | <b>KOR</b> | 60.05    | B     | 102    | 130     | <b>232</b> |
| 14   | TAUKEINIKORO Maika Ro Soqonaivi | 26.03.2004 | <b>FIJ</b> | 59.25    | B     | 57     | 75      | <b>132</b> |
| ---  | STASIK Martin Marek             | 07.02.2001 | <b>POL</b> | 60.40    | A     | 111    | ---     | --         |

## 試合のスナップ①

試合前の選手紹介です。

試合は B グループでした。  
まもなく試合が始まります。  
緊張が高まります。  
世界初挑戦です。



アップがはじまりました。

いつもより表情が硬いです。

長旅の疲れが出ていますね。

スナッチ種目 第1 試技

重量 107kg

いつもより重量を下げて  
スタートしました。

ファーストは少し重い！



## 試合のスナップ②

第1試技 107kg 成功

*Good lift*

第2試技 111kg  
バーベルを引ききれず  
失敗。

第3試技も失敗 残念

*No lift*

スナッチ best 107kg

\*\*\*\*\*

さあ 気持ちを切り替えて C&ジャークです。



第1試技 130kg

いつもより重量を下げて  
スタートです

難なく成功

*Good lift*

第2試技 135kg

ちょっと前に取られましたが、  
よく踏ん張って成功

*Good lift*



### 第3試技 140kg

少しクリーンが重かった  
ですが、よく辛抱しました。  
J パーフェクトは✂です。

*Good lift*

C&J best 140kg

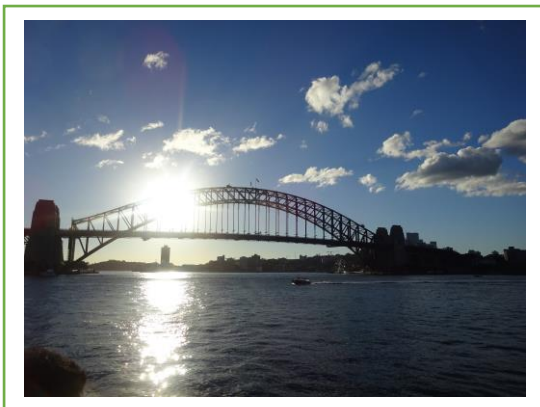
B グループの試合が終了して、

s107kg (2位) j 140kg (1位) トータル 247kg (1位)

A グループの結果待ちでした。結局 順位は9位。

あと1歩で8位入賞を逃しましたが、初の世界挑戦は大健闘でした。

昨年のアジアユース(ウズベキスタン)に続いて、試合に強い大西 裕也のイメージをさらに強固にしました。今後に大いなる期待が持たれました。



試合会場付近の風景です。

きれいな海と青空がフィジーです。

